国語復習プリント古文②（助動詞の復習）

１　解答欄の助動詞の活用表を完成させなさい。

２　傍線部の助動詞の意味を書きなさい。

①　さらにこそ信ぜられね。

②　のことをも仰せらるるものかな。

③　秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞ驚かれぬる

④　夜ふけぬさきに帰らせおはしませ。

⑤　今は出家せしめて、の道を習はしめむ。

⑥　黒き雲、にはかにできぬ。風吹きぬべし。

⑦　思はむ子を法師になしたらむこそ、心苦しけれ。

⑧　、大殿ごもらで、明かし給ひてけり。

⑨　勅使、の侍従、目録を持ちて参れり。

⑩　怪しがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。

⑪　わが待ちし秋咲きぬ

⑫　あげさせて、を高くあげたれば、わらはせたまふ。

⑬　大井川の水をまかせられんとて、大井の土民に仰せて、水車を造らせられけり。

⑭　はるかに思ひやらるることは、ただ、この月に向かひてのみこそあらめ。

⑮　露をなどあだなるものと思ひけむわが身も草に置かぬばかりを

⑯　ひちてむすびし水のこほれるを春たつけふの風やとくらむ

⑰　ふるさととなりにしの都にも色は変はらず花は咲きけり

⑱　つひにのごとくあひにけり。

⑲　あはただしかりし事どもひだして、泣きぬ笑ひぬぞしひける。

⑳　埋みつる木のに向きて、おしり、

㉑　の中納言は風月の才に富める人なり。

㉒　このの立ちやう、いとめづらし。深き故あらん。

㉓　なりければ国のにめられにけり。

㉔　大王はいま天下に君たれども、西に衛・の愁へあり。南に強の敵あり。

㉕　世の中に絶えて桜のなかりせば春の心はのどけからまし

㉖　少納言のとぞ人言ふめるは、この子の後見なるべし。

㉗　「必ずこのの御遊びには参るべし。」

㉘　かたみこそ今はあたなれこれなくは忘るる時もあらましものを

㉙　わが旅は久しくあらしこのあがるがころものづく見れば

㉚　「いと心苦しくもの思ふなるは、まことか。」と仰せたまふ。

㉛　皮衣を見ていはく「うるはしき皮なめり。」

㉜　はかなくうち語らはん友なりとも、よくその人を選ぶべし。

㉝　の物にて侍りけむ身とも知らず、親とこそ思ひたてまつれ。

㉞　必ず果たしとげんと思はん事は、……とかくのもよひなく、足を踏みむまじきなり。

㉟　ごときはあまり時めきすぎて悲しきことあり。

㊱　物語してゐたるほどに、人々あまた声してなり。

㊲　尼にやなりなまし。

㊳　器量たるによつて持たれたるとかや。

㊴　人わろきなるべし。

㊵　人のたたき走りありきて、何事にかあらむ、

㊶　賢げなる人も人の上をのみはかりて、おのれをば知らざるなり。

㊷　風激しく吹きて、静かならざりし夜、

㊸　おごれる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。

㊹　また、治承四年のころ、にはかに都うつりりき。

国語復習プリント古文②　解答用紙　　　　年　　　組　　名前

１

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| その他 | | 体言 | 体言  連体形 | 終止形 | | | | | | 連用形 | | | | | | | 未然形 | | | | | | | | | | | 接続 |
| ごとし | り | たり | なり | なり | まじ | べし | めり | らし | らむ | たし | けむ〈けん〉 | たり | ぬ | つ | けり | き | まほし | じ | まし | むず〈んず〉 | む〈ん〉 | ず | しむ | さす | す | らる | る | 基本形 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 未然形 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 連用形 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 終止形 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 連体形 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 已然形 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 命令形 |
| 形容詞型 | ラ変型 | 形容動詞型 | 形容動詞型 | ラ変型 | 形容詞型 | 形容詞型 | ラ変型 | 無変化型 | 四段型 | 形容詞型 | 四段型 | ラ変型 | ナ変型 | 下二段型 | ラ変型 | 特殊型 | 形容詞型 | 無変化型 | 特殊型 | サ変型 | 四段型 | 特殊型 | 下二段型 | 下二段型 | 下二段型 | 下二段型 | 下二段型 | 活用の型 |

２

①［　　　　　　　　　　　　　　］　②［　　　　　　　　　　　　　　］

③［　　　　　　　　　　　　　　］　④［　　　　　　　　　　　　　　］

⑤［　　　　　　　　　　　　　　］　⑥［　　　　　　　　　　　　　　］

⑦［　　　　　　　　　　　　　　］　⑧［　　　　　　　　　　　　　　］

⑨［　　　　　　　　　　　　　　］　⑩［　　　　　　　　　　　　　　］

⑪［　　　　　　　　　　　　　　］　⑫［　　　　　　　　　　　　　　］

⑬［　　　　　　　　　　　　　　］　⑭［　　　　　　　　　　　　　　］

⑮［　　　　　　　　　　　　　　］　⑯［　　　　　　　　　　　　　　］

⑰［　　　　　　　　　　　　　　］　⑱［　　　　　　　　　　　　　　］

⑲［　　　　　　　　　　　　　　］　⑳［　　　　　　　　　　　　　　］

㉑［　　　　　　　　　　　　　　］　㉒［　　　　　　　　　　　　　　］

㉓［　　　　　　　　　　　　　　］　㉔［　　　　　　　　　　　　　　］

㉕［　　　　　　　　　　　　　　］　㉖［　　　　　　　　　　　　　　］

㉗［　　　　　　　　　　　　　　］　㉘［　　　　　　　　　　　　　　］

㉙［　　　　　　　　　　　　　　］　㉚［　　　　　　　　　　　　　　］

㉛［　　　　　　　　　　　　　　］　㉜［　　　　　　　　　　　　　　］

㉝［　　　　　　　　　　　　　　］　㉞［　　　　　　　　　　　　　　］

㉟［　　　　　　　　　　　　　　］　㊱［　　　　　　　　　　　　　　］

㊲［　　　　　　　　　　　　　　］　㊳［　　　　　　　　　　　　　　］

㊴［　　　　　　　　　　　　　　］　㊵［　　　　　　　　　　　　　　］

㊶［　　　　　　　　　　　　　　］　㊷［　　　　　　　　　　　　　　］

㊸［　　　　　　　　　　　　　　］　㊹［　　　　　　　　　　　　　　］

国語復習プリント古文②　解答

１

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| その他 | | 体言 | 体言  連体形 | 終止形 | | | | | | 連用形 | | | | | | | 未然形 | | | | | | | | | | | 接続 |
| ごとし | り | たり | なり | なり | まじ | べし | めり | らし | らむ | たし | けむ〈けん〉 | たり | ぬ | つ | けり | き | まほし | じ | まし | むず〈んず〉 | む〈ん〉 | ず | しむ | さす | す | らる | る | 基本形 |
| （ごとく） | ら | たら | なら | ○ | （まじく）  まじから | （べく）  べから | ○ | ○ | ○ | （たく）  たから | ○ | たら | な | て | （けら） | （せ） | （まほしく）  まほしから | ○ | ましか  （ませ） | ○ | ○ | （ず）  ざら | しめ | させ | せ | られ | れ | 未然形 |
| ごとく | り | たり  と | なり  に | （なり） | まじく  まじかり | べく  べかり | （めり） | ○ | ○ | たく  たかり | ○ | たり | に | て | ○ | ○ | まほしく  まほしかり | ○ | ○ | ○ | ○ | ず  ざり | しめ | させ | せ | られ | れ | 連用形 |
| ごとし | り | たり | なり | なり | まじ | べし | めり | らし | らむ  〈らん〉 | たし | けむ  〈けん〉 | たり | ぬ | つ | けり | き | まほし | じ | まし | むず  〈んず〉 | む〈ん〉 | ず | しむ | さす | す | らる | る | 終止形 |
| ごとき | る | たる | なる | なる | まじき  まじかる | べき  べかる | める | らし | らむ  〈らし〉 | たき  たかる | けむ  〈けん〉 | たる | ぬる | つる | ける | し | まほしき  まほしかる | じ | まし | むずる  〈んずる〉 | む〈ん〉 | ぬ  ざる | しむる | さする | する | らるる | るる | 連体形 |
| ○ | れ | たれ | なれ | なれ | まじけれ | べけれ | めれ | らし | らめ | たけれ | けめ | たれ | ぬれ | つれ | けれ | しか | まほしけれ | じ | ましか | むずれ  〈んずれ〉 | め | ね  ざれ | しむれ | さすれ | すれ | らるれ | るれ | 已然形 |
| ○ | （れ） | たれ | （なれ） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | （たれ） | ね | てよ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ざれ | しめよ | させよ | せよ | られよ | れよ | 命令形 |
| 形容詞型 | ラ変型 | 形容動詞型 | 形容動詞型 | ラ変型 | 形容詞型 | 形容詞型 | ラ変型 | 無変化型 | 四段型 | 形容詞型 | 四段型 | ラ変型 | ナ変型 | 下二段型 | ラ変型 | 特殊型 | 形容詞型 | 無変化型 | 特殊型 | サ変型 | 四段型 | 特殊型 | 下二段型 | 下二段型 | 下二段型 | 下二段型 | 下二段型 | 活用の型 |

２

①［　　可能　　　　　　　　　　］　②［　　尊敬　　　　　　　　　　］

③［　　自発　　　　　　　　　　］　④［　　尊敬　　　　　　　　　　］

⑤［　　使役　　　　　　　　　　］　⑥［　　推量　　　　　　　　　　］

⑦［　　仮定・婉曲　　　　　　　］　⑧［　　完了　　　　　　　　　　］

⑨［　　完了　　　　　　　　　　］　⑩［　　存続　　　　　　　　　　］

⑪［　　完了　　　　　　　　　　］　⑫［　　使役　　　　　　　　　　］

⑬［　　過去　　　　　　　　　　］　⑭［　　自発　　　　　　　　　　］

⑮［　　過去の原因推量　　　　　］　⑯［　　現在推量　　　　　　　　］

⑰［　　詠嘆　　　　　　　　　　］　⑱［　　過去　　　　　　　　　　］

⑲［　　並列　　　　　　　　　　］　⑳［　　完了　　　　　　　　　　］

㉑［　　存続　　　　　　　　　　］　㉒［　　推量　　　　　　　　　　］

㉓［　　受身　　　　　　　　　　］　㉔［　　断定　　　　　　　　　　］

㉕［　　過去　　　　　　　　　　］　㉖［　　推量　　　　　　　　　　］

㉗［　　命令　　　　　　　　　　］　㉘［　　反実仮想　　　　　　　　］

㉙［　　推定　　　　　　　　　　］　㉚［　　伝聞　　　　　　　　　　］

㉛［　　推定　　　　　　　　　　］　㉜［　　適当・勧誘　　　　　　　］

㉝［　　過去の伝聞・婉曲　　　　］　㉞［　　不適当・禁止　　　　　　］

㉟［　　例示　　　　　　　　　　］　㊱［　　推定　　　　　　　　　　］

㊲［　　ためらいの意志　　　　　］　㊳［　　断定　　　　　　　　　　］

㊴［　　断定　　　　　　　　　　］　㊵［　　断定　　　　　　　　　　］

㊶［　　打消　　　　　　　　　　］　㊷［　　打消　　　　　　　　　　］

㊸［　　比況　　　　　　　　　　］　㊹［　　過去　　　　　　　　　　］